

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所施設整備に必要な経費		担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度		担当課室	特別支援教育課		特別支援教育課長 大山 真未		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ-10 特別支援教育の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	中期目標(文部科学大臣指示) 中期計画(文部科学大臣認可)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所(以下「研究所」という。)の設置する研究所施設の整備充実を図り、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対して補助を行う。特別支援教育に関する研究のうち主として実証的な研究を総合的に行い、及び特別支援教育関係職員に対する専門的、技術的な研修を行うこと等により、特別支援教育の振興に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研究所の設置する研究所施設の整備充実を図り、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対して補助を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	48	48	28	23	21	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	執行額	48	48	28	23	21		
	執行率(%)	25	32	24				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	研究所施設の整備を図る事業が計画通り竣工すること。		成果実績		年度内完成	年度内完成	年度内完成	年度内完成
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究所施設の整備を図る事業が計画通り竣工すること。		活動実績 (当初見込み)		年度内完成	年度内完成	年度内完成	— (年度内完成)
			算出根拠	X(24百万円)÷Y(1事業) X:施設整備に係った支出 Y:事業年度				
単位当たりコスト	24百万円							
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所施設整備費補助金	23百万円	21百万円	工事内容の変更による減				
	計	23百万円	21百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・独立行政法人国立特別支援教育総合研究所は、我が国唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして設置され、特別支援教育に関する実際の・総合的な研究や特別支援教育関係職員に対する専門的・技術的な研修等を行っており、これらの業務運営を円滑かつ効率的に実施するために施設整備が必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で一般競争入札を実施しており、競争性の担保及びコストの削減に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・浴室乾燥機が整備されたことにより、研修参加者の居室環境が向上しており、整備された施設は十部に活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・平成22年度より、委託契約の相手方が、再委託しようとする場合には、事前に再委託の相手方等について書面により提出させ、審査及び承認を行うものとしている。また、同研究所に設置している契約監視委員会において、契約の点検・見直しを行うことで、競争性の確保、公平性、透明性を確保している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、特別支援教育の振興を図るため、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の設置する研究所施設の整備を図るための事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。 2. 所見：この事業は、平成23年度決算において不用額が生じていることから、不用額が生じたより詳細な要因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求に反映すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>平成23年度の不用額は入札による所要額の減である。平成24年度において予算の縮減を図るなど一定の見直しを図っており、平成25年度においても、引き続き事業の効果的・効率的な実施を目指し、コスト縮減等に努めることにより、平成25年度概算要求においては、▲2百万円反映した。 なお、平成24年度は西研修員宿泊棟浴室乾燥機の更新工事を実施、平成25年度は外灯他改修工事を実施と、工事内容の変更に伴い、所要額を要求している。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>・中期目標(文部科学大臣指示) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/tokusyuu.htm ・中期計画(文部科学大臣認可) http://www.nise.go.jp/soumuka/shomu/unei/3chukikeikaku.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0156	平成23年行政事業レビュー	0127

文 部 科 学 省
24百万円

【補助】

A. 独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所施設整備費補助金：
24百万円

東・西研修員宿泊棟の居室環境改善のため、東・西
研修員宿泊棟の各居室に浴室乾燥機を設置した。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)

【随意契約(少額)・請負】

B. (株)浦野設計
設計、監理業務：
1.6百万円

浴室乾燥機更新他
工事にかかる調
査、設計、積算、及
び監理業務(設計
変更含む)

【一般競争入札・請負】

C. 文化興業(株)
改修工事：
22.4百万円

浴室乾燥機更新他
工事一式

A.独立行政法人国立特別支援教育総合研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	浴室乾燥機更新他工事、設計、監理業務	24			
計		24	計		0.0
B.(株)浦野設計			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	浴室乾燥機更新他工事にかかる現場調査、図面設計、積算業務他	1.6			
計		1.6	計		0.0
C.文化興業(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	浴室乾燥機更新他工事	22.4			
計		22.4	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立特別 支援教育総合研究所	浴室乾燥機更新他工事 一式	24	—	—

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
2	(株)浦野設計	浴室乾燥機更新他工事にかかる現場調査、図面設計、積算業務他	1.6	随意契約	—

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	文化興業(株)	浴室乾燥機更新他工事 一式	22.4	2	73.79%